

各位

会 社 名 株式会社セルシード
代表者氏名 代表取締役社長 橋本 せつ子
(コード番号: 7776)
問 合 せ 先 最高財務責任者兼管理部門長 小野寺 純
電 話 番 号 03-6380-7490

東海大学との軟骨再生シート開発に関するお知らせ

当社は本日、学校法人 東海大学（以下「東海大学」という。）と今後の軟骨再生シートの臨床開発について、基本合意書を締結することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 基本合意の目的

当社は、従来より東海大学と「細胞シート工学による関節軟骨の修復・再生を目的とした臨床試験の基礎検討」に係る共同研究契約を締結し、軟骨再生シートの開発に取り組んで参りました。今般、軟骨再生シート臨床研究の今後の実用化開発、治験及び製造販売承認申請について相互に協力体制を構築した上で推進していくことを目的として基本合意書を締結いたします。

2. 軟骨再生シートの概要

変形性膝関節症は加齢・肥満・遺伝・外傷などを原因として膝関節の軟骨表面が摩耗・変性し、膝に痛みを感じ、曲げ伸ばしが困難になる疾患です。変形性膝関節症の患者数は近年増加の一途を辿っており、自覚症状を有する推定患者数は 1000 万人ともいわれております。症状が軽度の場合はリハビリテーション・サポーターなどの装具療法・ヒアルロン酸注射などの薬物療法といった保存療法が行われ、症状が重度の場合は手術療法が行われます。これらの治療法は一定の効果はあるものの、根本的な治療法ではありません。

当社は細胞シート工学を応用し、東海大学との共同研究によって患者さん自身の軟骨組織から軟骨再生シートを作製することに成功しました。軟骨再生シートは温度操作のみで回収しているため細胞表面の接着タンパク質などを保持していることから、容易に移植部分に接着する特徴を持っています。移植された軟骨再生シートは損傷部分の保護や軟骨再生に必要な栄養分の分泌を行い、本来の軟骨組織への再生に貢献すると考えられます。

3. 今後の見通し

当社は、本件を踏まえ日本だけでなく海外も視野に入れた軟骨再生シートを用いた細胞シート再生医療の実用化を加速してまいります。また本件基本合意書の締結予定日は平成 29 年 2 月を予定しております。なお本件による業績予想の変更等はございません。

以上